間違いが多い資源ごみの分け方・出し方について

資源ごみのよくある分け方の間違い例と、正しい出し方は下記になります。

かん類

× かん類にビンを入れて出す
○ かん類だけを入れて出す



種別ごとに袋を分けてください

ペットボトル類 びん類

× キャップ・ラベルをつけたまま出す
○ キャップ・ラベルは外して出す



キャップとラベルは外してください
※剥がしづらいシールなどは、剥がさず出せます。

× 洗剤・油や調味料などのプラスチック容器をペットボトル類に入れる
○ PETマークを確認して、分別をお願いします

プラスチック容器類

× ２重袋で出す（ごみを入れたレジ袋等を、透明袋に入れて出すこと）
○ レジ袋を出す場合はレジ袋の中にごみを入れないでください



× 発泡スチロール・PPバンド（右画像）を入れる
○ 発泡スチロール・PPバンドは「**燃えるごみ**」です



発泡スチロール　PPバンド

× 食べ残りがついたり、ベタベタしているものを入れる
○ 汚れがとれない容器類は「**燃えるごみ**」です



（例）

× カップヌードルの紙カップを入れる
○ 例として右画像のカップヌードルは「**紙容器類**」です

容器包装 紙 マークを確認してください

その他紙容器類

× ダンボールや本、雑誌などを紙容器類に入れる
○ ダンボールや本、雑誌などは紙容器類ではありません



× レシートやトイレットペーパーの芯などを入れる
○ レシートなどは「**燃えるごみ**」です



燃えるごみに出す

ダンボール類（紙パック類）（新聞・雑誌類）

【紙パック類の出し方について】



パックは開いてください

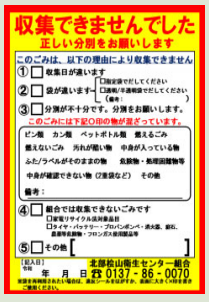


紐などでまとめて出す

又は



透明な袋に入れて出す（レジ袋は使えません）



【「収集できませんでした」シールが貼られた場合のお願い】

①自身が出したごみが収集されなかったかを確認します。
②シールが貼られ収集されなかった場合は、記載内容を確認してください。
③一度、ご自宅へ持ち帰り再分別、次の収集日にゴミを出し直してください。

ステーションに放置されたごみは

ステーションに放置されてしまったごみは町内会等の皆さんが一つ一つ片づけてくれています!!
ご自身が出したごみが収集されたかを確認してください。



【問合せ】北部桧山衛生センター組合　☎ 86-0070
くらし安心課 防災・住民生活グループ　☎ 82-0111



ゲートキーパーになってみませんか？
～悩んでいる人に気づき、声をかけてあげられる人に～

知っておきたい自殺問題

日本の年間自殺者は約２万人におよび、今金町でも毎年自殺は起きています。

その背景には、病気や障害の健康問題、多重債務等の経済問題、職場や家庭の問題等、様々な要因が複合的に絡み合っており、自殺は、心理的に追い込まれてしまった末の死と言えます。

1 「ゲートキーパー」とは？

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけてあげられる人のことです。特別な研修や資格は必要ありません。誰でもゲートキーパーになることができます。周りで悩んでいる人がいたら、やさしく声をかけてあげてください。

声をかけあうことで、不安や悩みを少しでも和らげることができるかもしれません。

ゲートキーパーは「変化に気づく」「じっくりと耳を傾ける」「支援先につなげる」「温かく見守る」という4つの役割が期待されていますが、そのうちどれか1つができるだけでも、悩んでいる方にとっては大きな支えになるでしょう。

変化に気づく
家族や仲間の変化に気づいて声をかける

じっくりと耳を傾ける
本人の気持ちを尊重し耳を傾ける

支援先につなげる
早めに専門家に相談するよう促す

温かく見守る
温かく寄り添いながらじっくりと見守る

2 「ゲートキーパー」の心得

- 温かみのある対応をしましょう
- 真剣に聴いているという姿勢を相手に伝えましょう



- 相手のこれまでの苦労をねぎらいましょう
- 心配していることを伝えましょう
- わかりやすく、かつゆっくりと話をしましょう
- 一緒に考えることが支援です
- 準備やスキルアップも大切です
- 自分が相談にのって困ったときのつなぎ先（相談窓口等）を知っておきましょう
- ゲートキーパー自身の健康管理、悩み相談も大切です

ゲートキーパーの出前講座を実施しています。ぜひ、ご利用ください。

●対　象：団体や企業、町内会・自治会等。
●申　込：希望日の１か月前までにお申込ください。
●申込先：今金町保健福祉課 健康づくりグループ

相談窓口（悩みがある方・困っている方もご利用いただけます）

公的な相談窓口に繋がるダイヤルを紹介いたします。ご希望に応じて気軽にご利用ください。

相談先	電話番号	相談時間
こころの健康相談統一ダイヤル（北海道立精神保健福祉センター）	011-864-7000（ナビダイヤル）	月～金曜日９時から21時 土・日・祝日10時から16時
よりそいホットライン	0120-279-338	24時間対応
八雲保健所健康推進課健康支援係	0137-63-2168	月～金曜日８時45分～17時30分（祝日を除く）
今金町保健福祉課健康づくりグループ	0137-82-2780	月～金曜日８時30分～17時15分（祝日を除く）

【問合せ】保健福祉課健康づくりグループ　☎82-2780